（知財様式３）

【課題管理番号】

20XX年　　月　　日

発明等報告書

国立研究開発法人日本医療研究開発機構　知的財産部担当者　殿

（本委託研究開発の知的財産担当者等）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究機関名 | ： |  |
| 所属 役職 | ： |  |
| 氏名 | ： | 　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 研究開発課題名 |  |
| 分担研究開発課題名（該当する場合） |  |
| 本事業の受託機関（再委託元）名（該当する場合） |  |
| 研究開発担当者所属 役職 氏名 |  |

上記委託研究開発について、別紙１のとおり発明等を創出しましたので報告します。あわせて、発明等の概要を記載した書類を添付いたします。

**↓本報告書の成果が再委託先単独である場合、以下のチェック欄にチェックを入れて下さい。**

[ ] 　再委託先に知的財産権を帰属させる場合について

※本報告書が再委託先の成果である場合は、「委託研究開発」を「再委託研究開発」、「研究開発担当者」を「再委託研究開発担当者」と読み替えるものとします。

※課題管理番号欄には、ＡＭＥＤと受託機関（再委託元）との委託研究開発に係る課題管理番号を記入しています。本事業の受託機関（再委託元）名には、ＡＭＥＤと委託研究開発契約を締結している研究機関名を記入しています。

※再委託先は、委託研究開発契約書第８条第１項及び第１０条に定める事項を遵守することを、受託と再委託先との間で約定しています。

（本約定は、再委託先に帰属した知的財産権に関して、委託研究開発契約書第８条第１項各号及び第１０条に定める事項の遵守をＡＭＥＤが再委託先に直接求められるよう、担保するものです。）

**知財様式３の提出方法にご注意下さい。**

（記載要領）

１．報告内容の記載要領は別紙１を参照してください。

２．添付書類として、発明等の概要を記載した書類を提出してください。書類の様式は問わず、論文の草稿、研究機関等への発明届等で構いません。

３．機構知的財産部より発明等の内容などに関する問い合わせがありましたら、ご回答お願いします。

４． 2019年4月以降、知財様式3～5のバイ・ドール報告は、ウェブシステムを用いたバイ・ドール報告受付システムによる手続に変更いたします。

提出時は本報告書、別紙１（エクセルファイルのまま、PDF化しないでください。）、発明等の概要（書式自由）が必要となります。

＊本報告書及び添付書類は機構の内部資料としてのみ使用し、外部に公表するものではありません。